

# 保護者の皆さまへ 寝屋川支援校長室だより

令和5年10月2日 No.6  
大阪府立寝屋川支援学校  
校長 阪本 友輝  
准校長 藤田 太朗

朝晩は秋を感じる涼しさになってきましたが、昼間は時間帯によっては暑さが感じられます。10月後半には服装の調節が必要になってくるかと思っておりますので、迷われることがありましたら担任の先生とご相談いただき、服装のご準備よろしく申し上げます。

9月より修学旅行・宿泊学習・校外学習等、予定通り行われており、引き続き10月も多くの学年が校外で活動する予定となっています。9月に行ってきた子どもたちは、授業で楽しかった活動の振り返りをしています。10月に予定されている子どもたちは、事前学習で学びを深め、行く日を楽しみにしていました。日程が近づいてきましたら持ち物やお弁当の有無等、ご確認いただければ幸いです。

## ● 地震避難訓練

9月に地震避難訓練が行われました。地震発生の放送で、机の下に頭を入れて身を守る訓練をしました。また、地震がおさまり避難指示の放送が入ると、慌てることなくヘルメットを着用し運動場へ避難しました。事前学習で学んだ「おはしも」を実行できています。[おはしも→おさない、走らない、しゃべらない、もどらない。]地震や火事等の災害は、起こってほしくはありません。しかしながら、災害から身を守る行動は、普段から心がけおくと、いざという時に対応しやすくなります。校内での訓練は必ず年2回実施しており、学部学年により授業科目は異なりますが、授業内でも防災学習を実施しています。また、環境整備を含め、定期的に校内の安全確認を行っており、ロッカーの上に置いてある段ボールなどを移動したクラスもあります。自宅や学院でも、上から落下してくるものが置いていないか、災害対策用のかばんはどこに置いているのか、近隣の避難所がどこにあるか等、機会をみてご確認いただければ幸いです。



## ● 校長・准校長による通学バス登校便への試乗について

今年度も児童生徒支援の一環として10月3日より、校長・准校長が交代で本校の通学バス15台の登校便に乗車します。校内での子どもたちの様子は、授業を見て回る中で直接参観したり、先生方から様子を聞いたりして知ることができます。ですが、バスの中で子どもたちがどのように過ごしているか、運転手さんや添乗員さんから、お話を聞くことはありますが、直接見ることはなかなかありません。昨年度も、学校とは少し違う子どもたちの様子や、運転手さん・添乗員さんの子どもたちへの丁寧で優しい接し方を見ることができました。各コース1回の乗車となりますが乗車時の様子を教職員で共有し、日々の教育活動に役立てたいと考えています。

通学バスでの通学・自主通学に関わらず、子どもたちが朝「いってきます」と家を出て、夕方に「ただいま」と家に帰る。といった当たり前の日々を当たり前に過ごせるように、学校で勤めるすべての教職員が一致団結して子どもたちを守っていきたいと考えます。保護者の皆様にはお願いすることが多々あるかと思いますが、今後ともご理解ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。